

安全データシート

会 社 : 株式会社 フジコー
住 所 : 伊丹市行基町1丁目5番地
担当部門: 品質保証課
電話番号: 072-772-1101
F A X : 072-772-0706
作 成 日 : 2015年3月26日
改 訂 日 : 2017年4月13日
改訂日(2): 2021年8月30日

[SDS番号 0855]

製品名	フジロン5000R1
危険有害性の要約	PRTR対象化学物質を含まない GHS分類 対象外
組成および成分情報	単一製品・混合物の区別 : 混合物 化学名: ポリエチレンテレフタレート Cas No. 25038-59-9 化審法 (7)-1022 共重合体ポリエステル Cas No. 非公開 化審法 既存 アクリル共重合体 Cas No. 非公開 化審法 既存 その他微量成分
応急措置	眼に入った場合: 直ちに清浄な多量の水で洗浄して下さい。 不快感が残ったり、眼に炎症を起こした場合には、眼科医の診療を受けて下さい。 皮膚に付着した場合: 取扱い後は、清水、石鹼で洗って下さい。 吸入した場合: 新鮮な空気のある場所へ移して下さい。症状により医師の診断を受けて下さい。 飲み込んだ場合: 多量の水を飲ませ、吐かせて下さい。また、医師の診断を受けて下さい。
火災時の措置	消火方法: 一般火災と同じ消火方法を適用できます。周囲の火災状況に適した消火剤を下記から選択し、使用して下さい。 燃焼または高温により、有毒なフームまたはガス(一酸化炭素/アセトアルデヒド)が発生する可能性がありますので、呼吸保護具を着用し、適切な距離・風上から消火活動を行ってください。 消火剤: 水、炭酸ガス、泡沫消火剤、粉末消火剤、AFFF(水成膜泡消化薬剤)が有効です。
漏出時の措置	清掃し除去して下さい。河川や公共水路等に流さないで下さい。
取扱い及び保管上の注意	取扱い: (1)繊維の破片及び埃を吸入しない様に、また目に入らない様に、適切な保護具を着用して作業して下さい。(サイドシールド付保護眼鏡等) (2)火気を避けて下さい。

<p>(3)転倒、落下、衝撃を与える等の乱暴な取扱いをしないで下さい。 (4)粉塵が発生した場合には、粉塵爆発に対する予防措置を講じてください。</p> <p>保管： (1)包装は密閉し、直射日光、雨水等をさけ、室内に保管して下さい。 (2)積み上げる場合は、荷崩れしない様に注意して下さい。</p>	
<p>曝露防止措置</p> <p>管理方法： 該当基準なし 許容濃度： 該当基準なし 設備対策： 高温溶融して使用する場合は、ガスが発生するので局所排気装置等を設置してください。 保護具： 防塵マスク、保護眼鏡、保護手袋、保護衣類等定められた保護具を着用してください。</p>	
<p>物理的及び化学的性質</p> <p>色相： 白 発火点： >400°C(PET) 融点： 240~270°C(PET) 溶解性： 水に不溶 引火点： データなし 一部の溶剤に可溶</p>	
<p>安定性および反応性</p> <p>反応性： データなし 酸化性： データなし 安定性： 常温では安定 避けるべき条件： データなし</p>	
<p>有害性情報</p> <p>急性毒性： データなし 皮膚腐食性及び皮膚刺激性： 皮膚に付着したままにすると、炎症を起こす場合があります。 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性： データなし 呼吸器感作性又は皮膚感作性： データなし 生殖細胞変異原性： データなし 発がん性： データなし 生殖毒性： データなし 特定標的臓器毒性/単回暴露： データなし 特定標的臓器毒性/反復暴露： データなし 吸引性呼吸器有害性： データなし その他： データなし</p>	
<p>環境影響情報</p> <p>生態毒性： データなし 土壌の移動性： データなし 残留性・分解性： データなし その他： なし 生体蓄積性： データなし</p>	
<p>廃棄上の注意</p> <p>地域の固形廃棄物処理基準に基づき廃棄して下さい。(廃プラスチック類に相当)</p>	
<p>輸送上の注意</p> <p>(1)梱包材が破損することがありますので乱暴な取扱いをしないで下さい。 (2)輸送中に荷崩れしない様に注意して下さい。 (3)梱包材が破損しますので手鉤を使用しないで下さい。 (4)水に濡れたり、直射日光が当たらない様に注意して下さい。</p>	
<p>主な適用法令</p> <p>該当なし</p>	

記載内容の取扱いについて

この安全データシートの記載内容は、工業的用途について一般的な取扱い等を前提として、一般に入手可能な文献及び自社データに基づいて作成しておりますが、危険・有害性の評価に関しては必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意して下さい。

注意事項は、通常の手扱いについて記述したものであって、安全を保証するものではありません。従って、ここに記載した製品の特別な取扱いの場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご使用下さい。

注意：医学的用途で、人体に移植及び恒久的に体液と直接接触する用途に使用しないで下さい。